

日時 平成25年11月22日(金) 19:00~20:30

場所 文部科学省情報ひろばラウンジ(旧庁舎1階) 〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

主催 日本学術会議、文部科学省

テーマ：放射線の数値にまつわる話

講師：神田玲子さん

日本学術会議連携会員、放射線医学総合研究所放射線防護研究センター上席研究員

ファシリテーター：柴田徳思さん

日本学術会議会員、公益社団法人日本アイソトープ協会常務理事

東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染をきっかけに、放射線の数値や単位がテレビ、新聞などで取り上げられるようになりました。

放射線のリスクを考える上で、被ばくの量を正確に知ることが最も大事ですが、これは大変難しい作業でもあります。そこで、サイエンスカフェでは、放射線の線量計で表示されている値の意味やシーベルトの数値に含まれる不確かさの問題、さらには線量と、人体影響の関係を調べる“疫学調査”の解釈など、大事ではあるけれど、一般講演会で話すには各論すぎる話題を取り上げます。

さらにこうした数値を根拠として判断されている「放射線の安全性」について、参加下さる皆様と一緒に考えてみたいと思っています。

【参加方法】

事前申し込みでの受付となります。「氏名」及び「11月22日サイエンスカフェ参加希望」と書いたEメールを、stw@mext.go.jp (@は小文字) あてにお送り下さい

【参加費】 無料 【定員】 30名

【アクセス】

銀座線「虎ノ門駅」11番出口 直結
千代田線「霞ヶ関駅」A13番出口 徒歩5分

